

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	2012年8月27日から2027年5月17日までです。	
運 用 方 針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（ＣＢ）等を実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。	
主 要 投 資 対 象	当 ファ ン ド	・アジア・ハイ・イールド債券ファンドＦ（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）の受益権 ・シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアＣＢ（Ｃクラス（米ドル建て））の投資証券
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドＦ（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアＣＢ（Ｃクラス（米ドル建て））	ファンドの資産のうち少なくとも３分の２以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を主要投資対象とします。
主 な 投 資 制 限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分 配 方 針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型） （為替ヘッジあり）

第160期（決算日 2025年12月17日） 第163期（決算日 2026年3月17日）
第161期（決算日 2026年1月19日） 第164期（決算日 2026年4月17日）
第162期（決算日 2026年2月17日） 第165期（決算日 2026年5月18日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）」は、2026年5月18日に第165期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第160期～第165期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1
ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300（受付時間：営業日の9:00～17:00）

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド債券 ファンドF(為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)		シエロダー・インターナショナル セリジョン・ファンドアジアTCB (Cクラス(未ドル建て))		純 資 産 額	
	(分配落)	税 分	込 配 金 騰 落	中 率	(参考指数)	期 騰 落	中 率	組 入 比 率	組 入 比 率		
	円		円	%	ポイント		%		%	百万円	
136期(2023年12月18日)	4, 517		20	2. 0	232. 776		3. 0		85. 5	10. 8	670
137期(2024年 1月17日)	4, 535		20	0. 8	240. 079		3. 1		86. 5	11. 3	660
138期(2024年 2月19日)	4, 534		20	0. 4	243. 473		1. 4		85. 8	11. 8	631
139期(2024年 3月18日)	4, 550		20	0. 8	247. 337		1. 6		85. 4	11. 6	632
140期(2024年 4月17日)	4, 485		20	△1. 0	246. 351		△0. 4		85. 9	11. 7	620
141期(2024年 5月17日)	4, 557		20	2. 1	252. 767		2. 6		85. 9	11. 6	628
142期(2024年 6月17日)	4, 550		20	0. 3	256. 194		1. 4		86. 1	11. 6	626
143期(2024年 7月17日)	4, 574		20	1. 0	260. 780		1. 8		86. 2	11. 5	628
144期(2024年 8月19日)	4, 543		20	△0. 2	263. 401		1. 0		85. 5	12. 0	602
145期(2024年 9月17日)	4, 481		20	△0. 9	262. 585		△0. 3		85. 3	11. 6	591
146期(2024年10月17日)	4, 588		20	2. 8	270. 855		3. 1		85. 5	11. 2	600
147期(2024年11月18日)	4, 503		20	△1. 4	269. 563		△0. 5		85. 8	11. 5	580
148期(2024年12月17日)	4, 469		20	△0. 3	270. 300		0. 3		86. 1	11. 8	567
149期(2025年 1月17日)	4, 356		20	△2. 1	266. 357		△1. 5		85. 5	11. 7	552
150期(2025年 2月17日)	4, 375		20	0. 9	269. 777		1. 3		85. 5	12. 1	550
151期(2025年 3月17日)	4, 376		20	0. 5	275. 947		2. 3		85. 7	12. 0	534
152期(2025年 4月17日)	4, 181		20	△4. 0	268. 420		△2. 7		86. 5	10. 6	505
153期(2025年 5月19日)	4, 301		20	3. 3	275. 280		2. 6		85. 6	12. 0	493
154期(2025年 6月17日)	4, 306		20	0. 6	274. 980		△0. 1		85. 8	11. 7	491
155期(2025年 7月17日)	4, 342		20	1. 3	277. 591		0. 9		85. 5	11. 8	494
156期(2025年 8月18日)	4, 390		20	1. 6	282. 610		1. 8		85. 1	11. 9	485
157期(2025年 9月17日)	4, 440		20	1. 6	288. 159		2. 0		84. 8	12. 0	490
158期(2025年10月17日)	4, 424		20	0. 1	290. 746		0. 9		85. 8	10. 6	465
159期(2025年11月17日)	4, 396		20	△0. 2	291. 905		0. 4		85. 8	11. 2	462
160期(2025年12月17日)	4, 331		20	△1. 0	291. 628		△0. 1		85. 9	11. 2	453
161期(2026年 1月19日)	4, 384		20	1. 7	296. 147		1. 5		84. 9	12. 2	444
162期(2026年 2月17日)	4, 389		20	0. 6	299. 408		1. 1		84. 9	11. 4	445
163期(2026年 3月17日)	4, 298		20	△1. 6	297. 330		△0. 7		85. 6	12. 0	430
164期(2026年 4月17日)	4, 301		20	0. 5	298. 772		0. 5		85. 7	12. 1	425
165期(2026年 5月18日)	4, 295		20	0. 3	299. 595		0. 3		86. 1	12. 2	421

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] は、当該日前営業日の現地終値です。(以下同じ。)

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」と「シュローダー・インターナショナル・セレクトション・ファンドーアジアCB(Cクラス(米ドル建て))」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

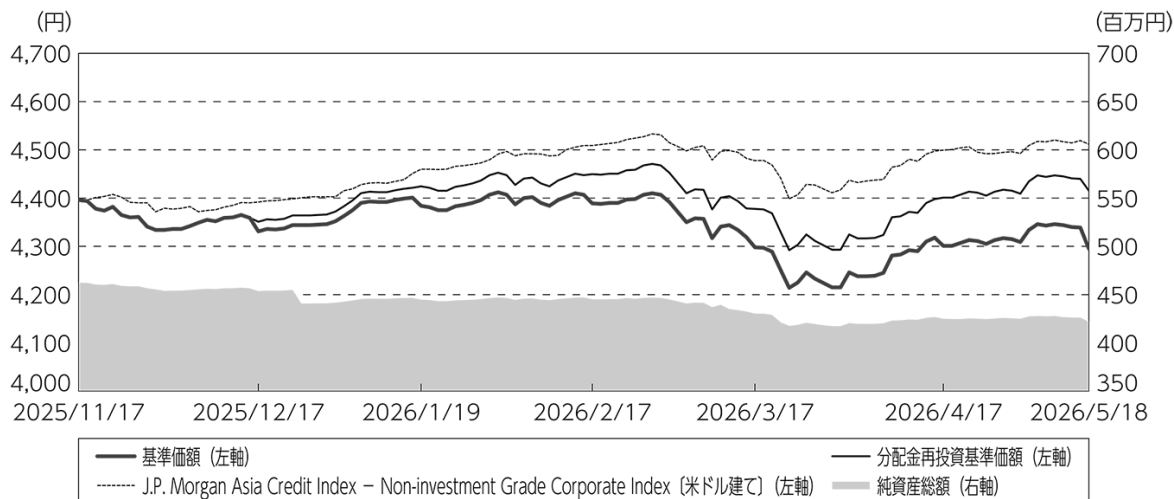
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド債券 ファンドF(為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	ジェロダ・インテリジェント・ セレクト・ファンド・アジアCB (Cプラス(米ドル建て))
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	組 入 比 率	組 入 比 率
第160期	(期 首) 2025年11月17日	円 4,396	% —	ポイント 291.905	% —	% 85.8	% 11.2
	11月末	4,341	△1.3	291.520	△0.1	85.8	11.2
	(期 末) 2025年12月17日	4,351	△1.0	291.628	△0.1	85.9	11.2
第161期	(期 首) 2025年12月17日	4,331	—	291.628	—	85.9	11.2
	12月末	4,352	0.5	292.354	0.2	85.3	11.6
	(期 末) 2026年1月19日	4,404	1.7	296.147	1.5	84.9	12.2
第162期	(期 首) 2026年1月19日	4,384	—	296.147	—	84.9	12.2
	1月末	4,412	0.6	298.223	0.7	84.8	12.2
	(期 末) 2026年2月17日	4,409	0.6	299.408	1.1	84.9	11.4
第163期	(期 首) 2026年2月17日	4,389	—	299.408	—	84.9	11.4
	2月末	4,410	0.5	301.004	0.5	84.7	11.9
	(期 末) 2026年3月17日	4,318	△1.6	297.330	△0.7	85.6	12.0
第164期	(期 首) 2026年3月17日	4,298	—	297.330	—	85.6	12.0
	3月末	4,215	△1.9	292.913	△1.5	86.1	11.4
	(期 末) 2026年4月17日	4,321	0.5	298.772	0.5	85.7	12.1
第165期	(期 首) 2026年4月17日	4,301	—	298.772	—	85.7	12.1
	4月末	4,315	0.3	298.558	△0.1	85.5	12.1
	(期 末) 2026年5月18日	4,315	0.3	299.595	0.3	86.1	12.2

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2025年11月18日～2026年5月18日）



第160期首：4,396円

第165期末：4,295円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：0.4%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index〔米ドル建て〕です。
- （注）分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2025年11月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

- ・投資対象とした「G I Mアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- ・マザーファンドにおいて、一部の保有債券の価格が上昇したことがプラス要因となりました。

○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

- ・情報技術、金融、資本財・サービスセクターなどが堅調に推移し、SK HYNIX INC、ZHEN DING TECHNOLOGYなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

・マザーファンドにおいて、一部の保有債券の価格が下落したことがマイナス要因となりました。

○シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

・一般消費財・サービス、通信・サービスセクターなどが軟調となり、BILIBILI、BAIDU、MAKEMYTRIP、GRAB HOLDINGSなどの組入れがマイナス要因となりました。

投資環境

（2025年11月18日～2026年5月18日）

当作成期間のアジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。米国の長期金利上昇が債券価格の上値を抑えましたが、スプレッド（国債との利回り格差）の縮小が市場をサポートし、総じて底堅い動きとなりました。米国債市場では、米国とイランの対立を受けて原油価格が高騰し、インフレ加速を警戒した売りが強まったことから、利回りが上昇（価格が下落）しました。一方、クレジット市場では、AI（人工知能）関連ビジネスへの過剰投資を警戒する動きも見られましたが、作成期を通じてはアジア企業の堅調なファンダメンタルズを背景に、投資家の利回り追求の動きが優勢となり、スプレッドが縮小しました。

当作成期間のアジアCB市場は上昇しました。地政学リスク等を警戒する動きも見られましたが、米国など主要先進国の底堅い景気動向を背景に、投資家のリスク志向が根強く続く展開となりました。また、中国をはじめアジア各国での景気刺激策への期待も市場心理を改善させて買いを促し、作成期間を通じては情報技術セクターや金融セクターなどの銘柄を中心に、堅調な動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2025年11月18日～2026年5月18日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」および「シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。なお、「シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行いました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当作成期においては、国別ではインドや中国、業種別では消費財や金融への投資比率を高めとしました。

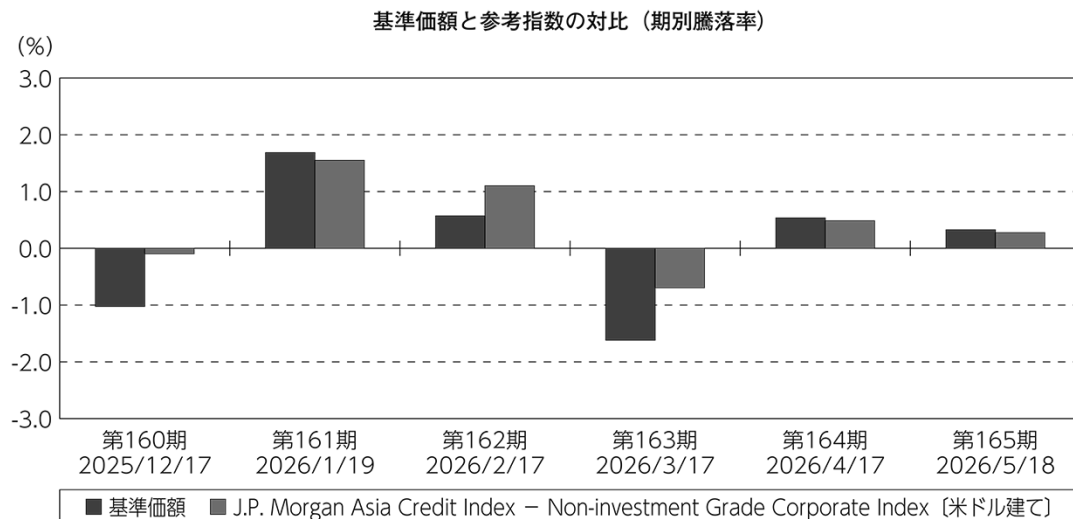
○シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を中心に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、セクター別では情報技術、資本財・サービス、一般消費財・サービスセクターの組入比率を高位とし、国別では中国、台湾、韓国を中心とした組入れとしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年11月18日～2026年5月18日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。下記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index〔米ドル建て〕です。

分配金

(2025年11月18日～2026年5月18日)

当作成期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2025年11月18日～ 2025年12月17日	2025年12月18日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年2月17日	2026年2月18日～ 2026年3月17日	2026年3月18日～ 2026年4月17日	2026年4月18日～ 2026年5月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.460%	20 0.454%	20 0.454%	20 0.463%	20 0.463%	20 0.463%
当期の収益	15	19	16	14	17	18
当期の収益以外	4	0	3	5	2	1
翌期繰越分配対象額	250	250	246	240	237	235

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」と「シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。なお、「シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行います。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

アジア・ハイ・イールド債券市場は、概ね横這い推移となることを予想します。米国とイランの紛争が停戦状態となり、今後も地政学リスクへの警戒感が和らぐ中で、投資家の利回り追求の動きを受けたスプレッドの縮小が市場を下支えすると思われます。一方、当面は供給制約から原油価格が高値圏で推移すると見られることもあり、債券市場全般にインフレの長期化を警戒した売りが強まる中で、ハイ・イールド債券の上値が抑えられる可能性も考えられます。このため、市場は総じて揉み合いとなり、当面は方向感のない展開が続くと見込んでいます。

運用においては、マザーファンドへの投資を通じてアジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指します。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

○シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

アジアCB市場は、底堅い推移となることを予想します。足元のグローバルCB市場では、AI関連ビジネスからの旺盛な資金需要を背景に新規発行が増加し、成長期待の高い投資機会が拡大しています。こうした中、アジア市場では、引き続き情報技術セクターを中心に資金流入が強まり、市場が下支えされる展開となることを想定しています。また、今後も金融市場のボラティリティ（変動率）上昇が警戒される中では、CBが持つ株価上昇時の追随力と、株価下落時の下値抵抗力が投資魅力として注目され、支援材料になることも見込んでいます。

運用においては、日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を中心に投資を行い、信託財産の着実な成長を目指します。なお、外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年11月18日～2026年5月18日）

項 目	第160期～第165期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 25	% 0.565	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(10)	(0.219)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(14)	(0.329)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.007	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	25	0.572	
作成期間中の平均基準価額は、4,340円です。			

（注）作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

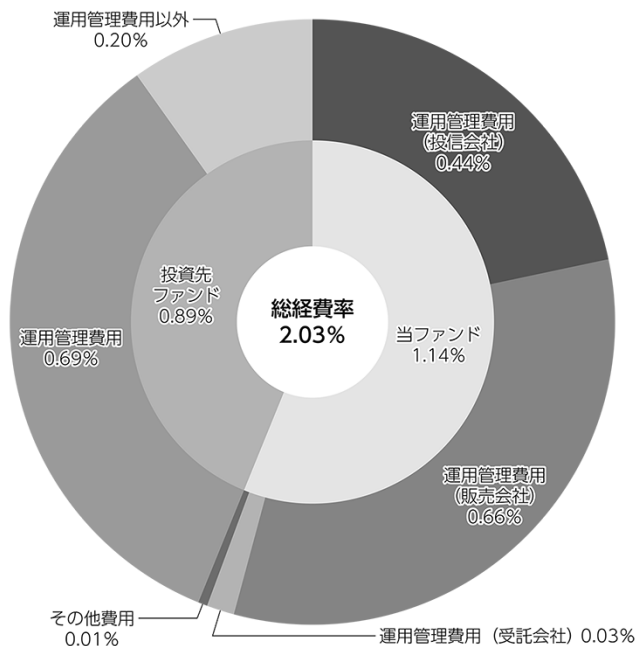
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（注）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.03%です。



（単位：％）

総経費率(①+②+③)	2.03
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20

（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

（注）当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年11月18日～2026年5月18日）

投資信託証券

銘柄		第160期～第165期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	口 3,342,246	千円 1,500	口 46,015,169	千円 21,000
外国	アメリカ シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	—	千米ドル —	202	千米ドル 53

（注）金額は受渡代金。
（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年11月18日～2026年5月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年5月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第159期末	第165期末		
	口数	口数	評価額	比率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	口 854,296,688	口 811,623,765	千円 363,039	% 86.1
合計	854,296,688	811,623,765	363,039	86.1

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第159期末	第165期末			
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
（アメリカ） シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	口 1,340	口 1,137	千米ドル 324	千円 51,527	% 12.2
合計	1,340	1,137	324	51,527	12.2

（注）邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2026年5月18日現在）

項 目	第165期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 363,039	% 85.3
投資証券	51,527	12.1
コール・ローン等、その他	10,882	2.6
投資信託財産総額	425,448	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）作成期間末における外貨建純資産（51,527千円）の投資信託財産総額（425,448千円）に対する比率は12.1%です。

（注）外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝158.99円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第160期末	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末
	2025年12月17日現在	2026年1月19日現在	2026年2月17日現在	2026年3月17日現在	2026年4月17日現在	2026年5月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	503,303,665	499,644,426	497,424,225	488,188,702	476,325,369	476,380,592
コール・ローン等	15,525,107	16,270,493	17,175,933	18,154,824	11,925,773	10,881,309
投資信託受益証券(評価額)	389,852,657	377,840,169	377,922,219	368,214,483	364,292,480	363,039,310
投資証券(評価額)	50,668,482	54,150,722	50,943,016	51,626,901	51,316,421	51,527,099
未収入金	47,257,330	51,382,741	51,382,741	50,192,194	48,790,484	50,932,702
未収利息	89	301	316	300	211	172
(B) 負債	49,701,231	54,832,800	52,287,616	57,906,473	51,324,437	54,526,100
未払金	47,175,040	52,340,572	49,842,987	50,737,213	48,936,056	51,160,711
未払収益分配金	2,094,529	2,029,362	2,028,594	2,002,470	1,976,441	1,964,276
未払解約金	741	892	10,510	4,777,957	615	986,684
未払信託報酬	425,967	456,660	400,865	384,364	406,598	409,665
その他未払費用	4,954	5,314	4,660	4,469	4,727	4,764
(C) 純資産総額(A－B)	453,602,434	444,811,626	445,136,609	430,282,229	425,000,932	421,854,492
元本	1,047,264,972	1,014,681,432	1,014,297,176	1,001,235,193	988,220,755	982,138,137
次期繰越損益金	△ 593,662,538	△ 569,869,806	△ 569,160,567	△ 570,952,964	△563,219,823	△560,283,645
(D) 受益権総口数	1,047,264,972口	1,014,681,432口	1,014,297,176口	1,001,235,193口	988,220,755口	982,138,137口
1万口当たり基準価額(C／D)	4,331円	4,384円	4,389円	4,298円	4,301円	4,295円

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第160期593,662,538円、第161期569,869,806円、第162期569,160,567円、第163期570,952,964円、第164期563,219,823円、第165期560,283,645円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、第160期0.4331円、第161期0.4384円、第162期0.4389円、第163期0.4298円、第164期0.4301円、第165期0.4295円です。

（注）当ファンドの第160期首元本額は1,051,741,210円、第160～165期中追加設定元本額は2,739,595円、第160～165期中一部解約元本額は72,342,668円です。

○損益の状況

項 目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2025年11月18日～ 2025年12月17日	2025年12月18日～ 2026年 1 月19日	2026年 1 月20日～ 2026年 2 月17日	2026年 2 月18日～ 2026年 3 月17日	2026年 3 月18日～ 2026年 4 月17日	2026年 4 月18日～ 2026年 5 月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,047,375	2,141,484	1,893,798	1,798,905	2,027,038	2,184,377
受取配当金	2,042,446	2,133,296	1,887,120	1,791,432	2,020,701	2,178,720
受取利息	4,929	8,188	6,678	7,473	6,337	5,657
(B) 有価証券売買損益	△ 6,320,146	5,652,096	1,028,570	△ 8,535,972	662,110	△ 338,729
売買益	1,626,124	7,022,340	2,478,368	2,075,973	1,800,570	2,585,807
売買損	△ 7,946,270	△ 1,370,244	△ 1,449,798	△ 10,611,945	△ 1,138,460	△ 2,924,536
(C) 信託報酬等	△ 430,921	△ 461,974	△ 405,525	△ 388,833	△ 411,325	△ 414,429
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 4,703,692	7,331,606	2,516,843	△ 7,125,900	2,277,823	1,431,219
(E) 前期繰越損益金	△313,338,520	△310,147,836	△304,294,969	△299,543,244	△304,639,748	△302,453,385
(F) 追加信託差損益金	△273,525,797	△265,024,214	△265,353,847	△262,281,350	△258,881,457	△257,297,203
(配当等相当額)	(23,331,768)	(22,605,882)	(22,603,099)	(22,314,748)	(22,024,776)	(21,889,293)
(売買損益相当額)	(△296,857,565)	(△287,630,096)	(△287,956,946)	(△284,596,098)	(△280,906,233)	(△279,186,496)
(G) 計 (D + E + F)	△591,568,009	△567,840,444	△567,131,973	△568,950,494	△561,243,382	△558,319,369
(H) 収益分配金	△ 2,094,529	△ 2,029,362	△ 2,028,594	△ 2,002,470	△ 1,976,441	△ 1,964,276
次期繰越損益金 (G + H)	△593,662,538	△569,869,806	△569,160,567	△570,952,964	△563,219,823	△560,283,645
追加信託差損益金	△273,525,797	△265,024,214	△265,353,847	△262,281,350	△258,881,457	△257,297,203
(配当等相当額)	(23,331,768)	(22,605,882)	(22,603,099)	(22,314,748)	(22,024,776)	(21,889,293)
(売買損益相当額)	(△296,857,565)	(△287,630,096)	(△287,956,946)	(△284,596,098)	(△280,906,233)	(△279,186,496)
分配準備積立金	2,854,930	2,768,843	2,367,721	1,748,825	1,476,963	1,275,940
繰越損益金	△322,991,671	△307,614,435	△306,174,441	△310,420,439	△305,815,329	△304,262,382

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
(a) 配当等収益(費用控除後)	1,616,454円	2,014,534円	1,631,018円	1,410,072円	1,716,981円	1,769,948円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、 繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	23,331,768円	22,605,882円	22,603,099円	22,314,748円	22,024,776円	21,889,293円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	3,333,005円	2,783,671円	2,765,297円	2,341,223円	1,736,423円	1,470,268円
分配対象収益(a+b+c+d)	28,281,227円	27,404,087円	26,999,414円	26,066,043円	25,478,180円	25,129,509円
分配対象収益(1万円当たり)	270円	270円	266円	260円	257円	255円
分配金額	2,094,529円	2,029,362円	2,028,594円	2,002,470円	1,976,441円	1,964,276円
分配金額(1万円当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
1 万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

＜お知らせ＞

・一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款の記載変更を行いました。（実施日：2026年4月1日）

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第168期(決算日:2025年12月9日) 第171期(決算日:2026年3月9日)
第169期(決算日:2026年1月9日) 第172期(決算日:2026年4月9日)
第170期(決算日:2026年2月9日) 第173期(決算日:2026年5月11日)

受益者の皆様へ
平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」は、去る5月11日に第173期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 ※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S & P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。外貨建資産については、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクを抑えます。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示期末満当投入です。
(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

〈お問い合わせ先〉
JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社
ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp
TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社
〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率					
	円			円		%		%	百万円
144期(2023年12月11日)	4,835			24		2.5	91.7	—	572
145期(2024年1月9日)	4,875			22		1.3	95.2	—	568
146期(2024年2月9日)	4,891			24		0.8	98.9	—	539
147期(2024年3月11日)	4,910			25		0.9	94.7	—	542
148期(2024年4月9日)	4,891			22		0.1	98.9	—	537
149期(2024年5月9日)	4,859			25		△0.1	96.8	—	534
150期(2024年6月10日)	4,897			26		1.3	97.5	—	537
151期(2024年7月9日)	4,912			25		0.8	99.1	—	538
152期(2024年8月9日)	4,911			24		0.5	87.7	—	531
153期(2024年9月9日)	4,888			25		0.0	94.4	—	510
154期(2024年10月9日)	4,932			25		1.4	100.6	—	510
155期(2024年11月11日)	4,915			28		0.2	100.0	—	507
156期(2024年12月9日)	4,828			22		△1.3	93.8	—	488
157期(2025年1月9日)	4,737			26		△1.3	99.7	—	477
158期(2025年2月10日)	4,684			25		△0.6	94.6	—	470
159期(2025年3月10日)	4,707			16		0.8	94.5	—	460
160期(2025年4月9日)	4,454			25		△4.8	96.2	—	431
161期(2025年5月9日)	4,568			23		3.1	96.9	—	432
162期(2025年6月9日)	4,599			25		1.2	95.5	—	420
163期(2025年7月9日)	4,630			23		1.2	99.5	—	422
164期(2025年8月12日)	4,655			28		1.1	97.3	—	413
165期(2025年9月9日)	4,682			22		1.1	97.7	—	414
166期(2025年10月9日)	4,693			24		0.7	100.6	—	414
167期(2025年11月10日)	4,641			26		△0.6	97.5	—	396
168期(2025年12月9日)	4,566			24		△1.1	99.1	—	388
169期(2026年1月9日)	4,591			26		1.1	96.5	—	376
170期(2026年2月9日)	4,593			23		0.5	96.3	2.2	376
171期(2026年3月9日)	4,561			22		△0.2	94.8	2.7	374
172期(2026年4月9日)	4,476			25		△1.3	89.8	6.6	361
173期(2026年5月11日)	4,488			27		0.9	95.4	6.5	362

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率		
第168期	(期 首) 2025年11月10日	円 4,641	% —	% 97.5	% —
	11月末	4,587	△1.2	99.4	—
	(期 末) 2025年12月9日	4,590	△1.1	99.1	—
第169期	(期 首) 2025年12月9日	4,566	—	99.1	—
	12月末	4,592	0.6	99.3	—
	(期 末) 2026年1月9日	4,617	1.1	96.5	—
第170期	(期 首) 2026年1月9日	4,591	—	96.5	—
	1月末	4,620	0.6	92.8	2.7
	(期 末) 2026年2月9日	4,616	0.5	96.3	2.2
第171期	(期 首) 2026年2月9日	4,593	—	96.3	2.2
	2月末	4,615	0.5	92.3	2.2
	(期 末) 2026年3月9日	4,583	△0.2	94.8	2.7
第172期	(期 首) 2026年3月9日	4,561	—	94.8	2.7
	3月末	4,447	△2.5	88.2	4.3
	(期 末) 2026年4月9日	4,501	△1.3	89.8	6.6
第173期	(期 首) 2026年4月9日	4,476	—	89.8	6.6
	4月末	4,499	0.5	93.1	6.6
	(期 末) 2026年5月11日	4,515	0.9	95.4	6.5

(注)期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆作成期首から作成期前半にかけては、米国金利は月中の堅調な経済指標やイベント要因で上昇する局面があった一方、リスク資産の下落やFRB（米連邦準備制度理事会）高官の発言などを受けた利下げ期待の高まりが金利低下圧力となるなど、方向感が交錯しました。クレジットの観点では、11月にAI投資過熱への懸念や中国不動産企業の動向が重しとなりクレジット・スプレッドが拡大した局面もあったものの、その後は企業ファンダメンタルズの健全さ、ボラティリティの低下、安定したマクロ環境を背景に市場は上昇基調で推移しました。作成期後半に入ると、リスク資産の変動と地政学要因が市場を左右しました。3月に中東情勢の緊迫化や原油高を背景としたインフレ懸念から米国金利が上昇し、ボラティリティも高まる中でクレジット・スプレッドは拡大しましたが、4月には停戦期待の高まりや原油価格の下落を背景に市場は持ち直しました。米国金利はホルムズ海峡を巡る情勢やタカ派的なFOMC（米連邦公開市場委員会）等を受けて上昇圧力がかかる局面があったものの、クレジット環境の改善が市場の下支えとなりました。作成期を通じては、米国金利は上昇した一方でクレジット・スプレッドは縮小し、アジア・ハイ・イールド市場は概ね底堅く推移しました。

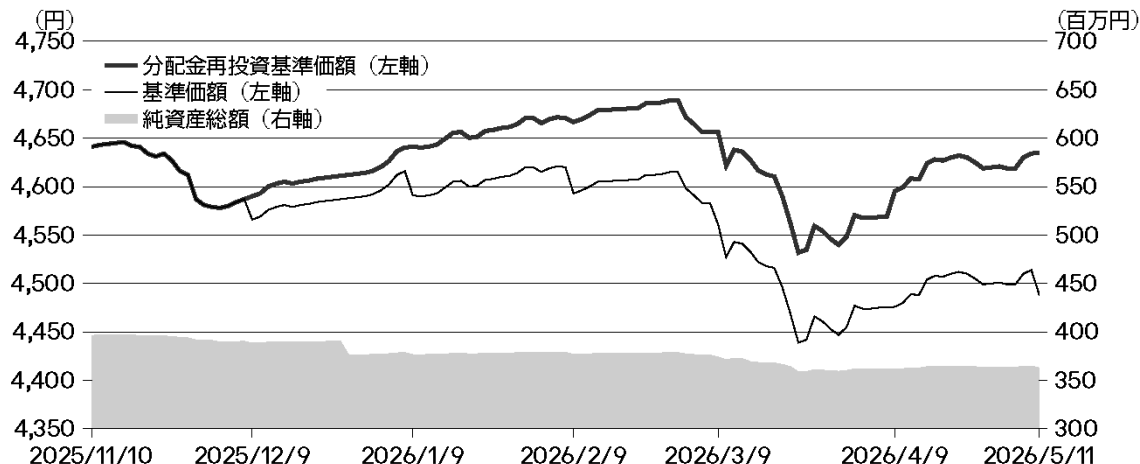
* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド：基準価額（税引前分配金再投資）の騰落率は-0.1%となりました。

○組入ファンド：マザーファンドの基準価額の騰落率は+4.0%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです（以下同じ）。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません（以下同じ）。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有債券の価格下落などはマイナスに寄与したものの、保有債券の利金収入や米ドルが対円で上昇したことなどがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。当ファンドにおいては、為替市場で米ドルが対円で上昇したことから為替ヘッジはマイナスに寄与しました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。当作成期中は、国別ではインドや中国、業種別では金融や消費財への投資比率が高めとなりました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で147円（税込）としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆中東情勢は緊張緩和に向かうと見ているものの、エネルギー価格の上昇は個人消費を抑制し、財政政策による効果を相殺すると見込まれます。また、インフレ懸念が再燃する中、主要中央銀行は利上げを行う可能性を示唆しています。アジア・ハイ・イールド債券市場は、地政学的な不確実性が続く環境下でも低いデフォルト率や底堅い企業ファンダメンタルズが下支えになると期待され、クレジット・スプレッドはレンジ内で推移し、キャリア主導のリターンを獲得しやすい環境が続くと見えています。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国（日本を除く）の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

〇1万口当たりの費用明細

(2025年11月11日～2026年5月11日)

項 目	第168期～第173期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 16	% 0.351	(a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率
(投 信 会 社)	(15)	(0.329)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{〔当作成期中の売買委託手数料〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(c) そ の 他 費 用	5	0.104	(c) その他費用＝ $\frac{\text{〔当作成期中のその他費用〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$
(保 管 費 用)	(4)	(0.093)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
合 計	21	0.455	
当作成期中の平均基準価額は、4,560円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。
(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

〇売買及び取引の状況

(2025年11月11日～2026年5月11日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第168期～第173期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 —	千円 —	千口 17,335	千円 63,757

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

（2025年11月11日～2026年5月11日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2025年11月11日～2026年5月11日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2025年11月11日～2026年5月11日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2026年5月11日現在）

親投資信託残高

銘 柄	第167期末	第173期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	113, 537	96, 202	360, 345

（注）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

（注）株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

（2026年5月11日現在）

項 目	第173期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	360, 345	98. 2
コール・ローン等、その他	6, 696	1. 8
投資信託財産総額	367, 041	100. 0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

（注）アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（6,081,724千円）の投資信託財産総額（6,465,465千円）に対する比率は94.1%です。

（注）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル＝157.01円、1ユーロ＝184.75円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第168期末	第169期末	第170期末	第171期末	第172期末	第173期末
	2025年12月9日現在	2026年1月9日現在	2026年2月9日現在	2026年3月9日現在	2026年4月9日現在	2026年5月11日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	803,799,687	769,786,541	1,536,375,658	1,523,290,905	1,487,494,057	722,879,658
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	398,510,903	386,411,164	380,976,991	380,936,391	367,416,929	360,345,940
未収入金	405,288,784	383,375,377	1,155,398,667	1,142,354,514	1,120,077,128	362,533,718
(B) 負債	415,244,240	393,114,645	1,159,516,853	1,149,089,692	1,125,673,810	360,130,605
未払金	412,974,521	390,744,845	1,157,396,660	1,147,074,291	1,123,428,253	357,716,750
未払収益分配金	2,042,450	2,133,299	1,887,149	1,805,099	2,020,703	2,182,360
未払信託報酬	220,392	229,344	225,990	203,936	218,051	224,490
その他未払費用	6,877	7,157	7,054	6,366	6,803	7,005
(C) 純資産総額(A－B)	388,555,447	376,671,896	376,858,805	374,201,213	361,820,247	362,749,053
元本	851,020,864	820,499,825	820,499,825	820,499,825	808,281,519	808,281,519
次期繰越損益金	△462,465,417	△443,827,929	△443,641,020	△446,298,612	△446,461,272	△445,532,466
(D) 受益権総口数	851,020,864口	820,499,825口	820,499,825口	820,499,825口	808,281,519口	808,281,519口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,566円	4,591円	4,593円	4,561円	4,476円	4,488円

<注記事項>

期首元本額	854,296,688円	851,020,864円	820,499,825円	820,499,825円	820,499,825円	808,281,519円
期中追加設定元本額	0円	0円	0円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	3,275,824円	30,521,039円	0円	0円	12,218,306円	0円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	10,332円	10,749円	10,594円	9,561円	10,221円	10,524円
未払委託者報酬	210,060円	218,595円	215,396円	194,375円	207,830円	213,966円

○損益の状況

項 目	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期
	2025年11月11日～ 2025年12月9日	2025年12月10日～ 2026年1月9日	2026年1月10日～ 2026年2月9日	2026年2月10日～ 2026年3月9日	2026年3月10日～ 2026年4月9日	2026年4月10日～ 2026年5月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 4,170,381	4,479,384	2,345,053	△ 576,184	△ 4,456,604	3,370,993
売買益	17,169,668	12,951,025	3,211,720	8,794,493	8,556,062	11,629,225
売買損	△ 21,340,049	△ 8,471,641	△ 866,667	△ 9,370,677	△ 13,012,666	△ 8,258,232
(B) 信託報酬等	△ 227,269	△ 292,704	△ 270,995	△ 276,309	△ 330,753	△ 259,827
(C) 当期損益金(A+B)	△ 4,397,650	4,186,680	2,074,058	△ 852,493	△ 4,787,357	3,111,166
(D) 前期繰越損益金	△290,588,206	△286,134,201	△283,873,060	△283,481,512	△281,588,915	△288,012,446
(E) 追加信託差損益金	△165,437,111	△159,747,109	△159,954,869	△160,159,508	△158,064,297	△158,448,826
(配当等相当額)	(3,816,010)	(3,436,560)	(3,228,800)	(3,024,161)	(2,689,562)	(2,305,033)
(売買損益相当額)	(△169,253,121)	(△163,183,669)	(△163,183,669)	(△163,183,669)	(△160,753,859)	(△160,753,859)
(F) 計(C+D+E)	△460,422,967	△441,694,630	△441,753,871	△444,493,513	△444,440,569	△443,350,106
(G) 収益分配金	△ 2,042,450	△ 2,133,299	△ 1,887,149	△ 1,805,099	△ 2,020,703	△ 2,182,360
次期繰越損益金(F+G)	△462,465,417	△443,827,929	△443,641,020	△446,298,612	△446,461,272	△445,532,466
追加信託差損益金	△165,688,742	△159,954,869	△160,159,508	△160,453,454	△158,448,826	△158,716,420
(配当等相当額)	(3,564,379)	(3,228,800)	(3,024,161)	(2,730,215)	(2,305,033)	(2,037,439)
(売買損益相当額)	(△169,253,121)	(△163,183,669)	(△163,183,669)	(△163,183,669)	(△160,753,859)	(△160,753,859)
繰越損益金	△296,776,675	△283,873,060	△283,481,512	△285,845,158	△288,012,446	△286,816,046

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第168期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,790,819円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,816,010円)より分配対象収益は5,606,829円(10,000口当たり65円)であり、うち2,042,450円(10,000口当たり24円)を分配金額としております。

(注) 第169期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,925,539円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,436,560円)より分配対象収益は5,362,099円(10,000口当たり53円)であり、うち2,133,299円(10,000口当たり26円)を分配金額としております。

(注) 第170期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,682,510円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,228,800円)より分配対象収益は4,911,310円(10,000口当たり49円)であり、うち1,887,149円(10,000口当たり23円)を分配金額としております。

(注) 第171期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,511,153円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,024,161円)より分配対象収益は4,535,314円(10,000口当たり45円)であり、うち1,805,099円(10,000口当たり22円)を分配金額としております。

(注) 第172期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,636,174円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,689,562円)より分配対象収益は4,325,736円(10,000口当たり43円)であり、うち2,020,703円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第173期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,914,766円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,305,033円)より分配対象収益は4,219,799円(10,000口当たり42円)であり、うち2,182,360円(10,000口当たり27円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期
受託者報酬	10,332円	10,749円	10,594円	9,561円	10,221円	10,524円
委託者報酬	210,060円	218,595円	215,396円	194,375円	207,830円	213,966円

○分配金のお知らせ

	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期
1 万口当たり分配金（税込み）	24円	26円	23円	22円	25円	27円

<約款変更のお知らせ>

・2026年4月1日付で、一般社団法人 投資信託協会と一般社団法人 日本投資顧問業協会は合併し、一般社団法人 投資信託協会は、一般社団法人 資産運用業協会に名称が変更されたため、信託約款に所要の変更を行っております。

GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 29 期 運用報告書

(決算日:2026年5月11日)

(計算期間:2025年11月11日～2026年5月11日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第29期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
運 用 方 針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する社債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 値 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率					
	円		%		%		%	百万円
25期(2024年5月9日)	31,921		12.6		94.0		—	7,894
26期(2024年11月11日)	33,845		6.0		95.7		—	7,432
27期(2025年5月9日)	31,731	△ 6.2			96.3		—	6,218
28期(2025年11月10日)	36,007		13.5		94.5		—	6,495
29期(2026年5月11日)	37,457		4.0		96.0		6.5	6,123

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の運動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク(参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ))。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 値 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%		%
2025年11月10日	36,007		—		94.5		—
11月末	36,291		0.8		97.2		—
12月末	36,640		1.8		97.9		—
2026年1月末	36,531		1.5		94.3		2.8
2月末	37,298		3.6		92.9		2.2
3月末	37,193		3.3		86.9		4.3
4月末	38,082		5.8		92.4		6.5
(期 末)							
2026年5月11日	37,457		4.0		96.0		6.5

(注)騰落率は期首比です。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆期首から期前半にかけては、米国金利は月中の堅調な経済指標やイベント要因で上昇する局面があった一方、リスク資産の下落やFRB(米連邦準備制度理事会)高官の発言などを受けた利下げ期待の高まりが金利低下圧力となるなど、方向感が交錯しました。クレジットの観点では、11月にAI投資過熱への懸念や中国不動産企業の動向が重しとなりクレジット・スプレッドが拡大した局面もあったものの、その後は企業ファンダメンタルズの健全さ、ポラティリティの低下、安定したマクロ環境を背景に市場は上昇基調で推移しました。期後半に入ると、リスク資産の変動と地政学要因が市場を左右しました。3月に中東情勢の緊迫化や原油高を背景としたインフレ懸念から米国金利が上昇し、ポラティリティも高まる中でクレジット・スプレッドは拡大しましたが、4月には停戦期待の高まりや原油価格の下落を背景に市場は持ち直しました。米国金利はホルムズ海峡を巡る情勢やタカ派的なFOMC(米連邦公開市場委員会)等を受けて上昇圧力がかかる局面があったものの、クレジット環境の改善が市場の下支えとなりました。期を通じては、米国金利は上昇した一方でクレジット・スプレッドは縮小し、アジア・ハイ・イールド市場は概ね底堅く推移しました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

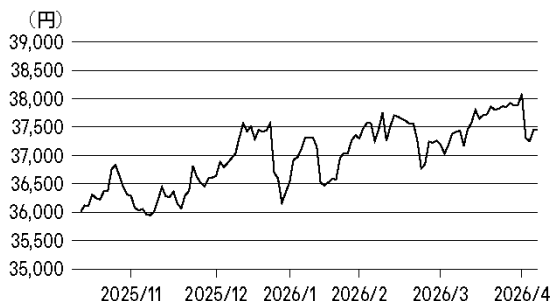
◎為替市況

- ◆為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。
- ◆期首に高市政権下で財政悪化懸念が高まっていた中、衆院選で自民党が大勝するとドル円の上昇基調が強まりました。また、日銀の利上げペースが後ろ倒しになるとの市場織り込みが進んだこともドル円の上昇要因となりました。期の半ばには日米当局による「レートチェック」の実施が報じられたほか、期の終盤に財務省による為替介入によって円が急上昇する局面もありましたが、期を通じては米ドルは対円で上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は+4.0%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

保有債券の価格下落などはマイナスに寄与したものの、保有債券の利金収入や米ドルが対円で上昇したことなどがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、当期中は、国別ではインドや中国、業種別では金融や消費財への投資比率が高めとなりました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆中東情勢は緊張緩和に向かうと見ているものの、エネルギー価格の上昇は個人消費を抑制し、財政政策による効果を相殺すると見込まれます。また、インフレ懸念が再燃する中、主要中央銀行は利上げを行う可能性を示唆しています。アジア・ハイ・イールド債券市場は、地政学的な不確実性が続く環境下でも低いデフォルト率や底堅い企業ファンダメンタルズが下支えになると期待され、クレジット・スプレッドはレンジ内で推移し、キャリー主導のリターンを獲得しやすい環境が続くと見えています。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

◎1万口当たりの費用明細

(2025年11月11日～2026年5月11日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0)	0.000 (0.000)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	5 (5)	0.015 (0.015)
合 計	5	0.015
期中の平均基準価額は、37,005円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2025年11月11日～2026年5月11日)

公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 192	千米ドル 433 (5)
		特殊債券	1,683	389 (1,210)
		社債券	15,350 (136)	14,222 (3,130)

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に()がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 980	百万円 571	百万円 409	百万円 408

(注)金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。

(注)外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年11月11日～2026年5月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年11月11日～2026年5月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年5月11日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(1,634,740千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 37,796	千米ドル 37,434	千円 5,877,561	% 96.0	% 89.9	% 33.3	% 39.6	% 23.1
合 計	37,796	37,434	5,877,561	96.0	89.9	33.3	39.6	23.1

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。
(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。
(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
(注)債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。
なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。
(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	PAKISTAN6.875%DEC27 REGS	6.875	200	200	31,530	2027/12/5	
	PAKISTAN8.875%APR51 REGS	8.875	400	386	60,696	2051/4/8	
	SRILANKA 4% APR28 REGS	4.0	14	13	2,121	2028/4/15	
特殊債券	BANK NEGARA INDONESIA VAR	7.15	600	607	95,356	—	
	DEV BK MONGOL 8.5%	8.5	200	206	32,352	2028/7/3	
	GREENKO 7.25% REGS	7.25	865	876	137,572	2028/9/27	
	PT SARANA MULTI 5% EMTN	5.0	278	277	43,588	2031/5/13	
	TONGYANGLIFEINSUR VAR	6.25	200	206	32,457	2035/5/7	
普通社債券	ADVANCED INFO SERV 4.26%	4.26	251	246	38,725	2031/3/4	
	CENTRAL PLAZA DEV 7.15%	7.15	458	462	72,544	2028/3/21	
	CHAMPION MTN 2.95% EMTN	2.95	200	177	27,797	2030/6/15	
	CHAMPION PATH 4.85%	4.85	700	681	107,032	2028/1/27	
	CHINA HONGQIAO 6.925%	6.925	417	433	68,115	2028/11/29	
	CONTINUUMENERGY9.5% REGS	9.5	600	605	95,016	2027/2/24	
	CS TREASURY MGM MLT REGS	9.0	755	772	121,226	—	
	FORTUNE STAR 5.05%	5.05	1,100	1,084	170,203	2027/1/27	
	FORTUNE STAR BVI LT 8.5%	8.5	500	513	80,626	2028/5/19	
	FWD VAR 49	6.675	400	400	62,818	—	
	GLOBE TELECOM 3%	3.0	200	168	26,457	2035/7/23	
	GLP PTE 9.75%	9.75	300	243	38,255	2028/5/20	
	GOHL CAPITAL HOLDING VAR	7.625	800	797	125,272	—	
	GOHL CAPITAL HOLDING VAR	8.3	800	796	124,988	—	
	GOLOMT BANK J 7.95% REGS	7.95	418	418	65,639	2029/5/14	
	GREENKO 4.3% REGS	4.3	152	145	22,909	2028/12/13	
	GREENTOWN CHINA 8.45%	8.45	867	880	138,278	2028/2/24	
	HDFC BANK VAR REGS	3.7	500	496	77,885	—	
	IIFL FINANCE 8.75% REGS	8.75	200	205	32,284	2028/7/24	
	INDIA CLEANTECH4.7% REGS	4.7	82	82	12,891	2026/8/10	
	INDIA GREEN POWE 4% REGS	4.0	1,040	1,024	160,885	2027/2/22	
	INDIACLEANENERGY4.5%REGS	4.5	700	688	108,049	2027/4/18	
	INDIKA ENERGY 8.75% REGS	8.75	250	255	40,055	2029/5/7	
	IRBINFRASTRUCTU7.11%REGS	7.11	400	411	64,687	2032/3/11	
	JSW HYDRO ENER4.125%REGS	4.125	139	130	20,560	2031/5/18	
	JSW STEEL 5.05% REGS	5.05	200	196	30,911	2032/4/5	
	KASIKORNBANK VAR EMTN	4.0	300	296	46,578	—	
	KRAKATAU POSCO PT 6.375%	6.375	200	202	31,782	2029/6/11	
	LAI SUN MTN LTD 5%	5.0	200	166	26,113	2026/7/28	
	LI & FUNG LTD 8.375%	8.375	672	689	108,183	2029/2/5	
LLPL CAPITAL 6.875% REGS	6.875	269	275	43,211	2039/2/4		
LONGFOR 3.375%	3.375	600	566	88,966	2027/4/13		
LONGFOR 3.95%	3.95	550	452	71,105	2029/9/16		
LONGFOR 4.5%	4.5	700	646	101,552	2028/1/16		
MANAPPURAMFIN7.375% EMTN	7.375	200	202	31,846	2028/5/12		

アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	普通社債券	MEDCO MAPLE T 8.96% REGS	8.96	500	518	81,350	2029/4/27
		MEDCOLAURELTREE6.95%REGS	6.95	600	601	94,501	2028/11/12
		MELCO RESORTS7.625% REGS	7.625	800	826	129,833	2032/4/17
		MGM CHINA HOL 6.25% REGS	6.25	369	370	58,141	2033/5/15
		MGMCHINAHLDS 4.75% REGS	4.75	250	248	39,050	2027/2/1
		MGMCHINAHLDS7.125% REGS	7.125	700	729	114,547	2031/6/26
		MINEJESA 5.625% REGS	5.625	250	243	38,242	2037/8/10
		MONGOLIAN MIN 8.44% REGS	8.44	400	408	64,109	2030/4/3
		MUANGTHAI CAPITAL 6.875%	6.875	700	704	110,554	2028/9/30
		MUTHOOTFINANCE6.375%REGS	6.375	600	605	95,116	2029/4/23
		NICKEL INDUSTRIE 9% REGS	9.0	480	498	78,297	2030/9/30
		NWD MTN 4.125%	4.125	400	330	51,842	2029/7/18
		PCPD CAPITAL 5.125%	5.125	400	397	62,348	2026/6/18
		PIRAMALCAPITAL 7.8% EMTN	7.8	743	760	119,339	2028/1/29
		PROSUS NV 3.832% REGS	3.832	300	199	31,385	2051/2/8
		PROSUS NV 4.027% REGS	4.027	200	138	21,705	2050/8/3
		RENEW TREAS IF 6.5% REGS	6.5	558	556	87,393	2031/2/2
		SAMMAAN CAPIT 8.95% REGS	8.95	200	208	32,663	2028/8/28
		SAN MIGUEL GLOBAL PO VAR	8.375	200	199	31,299	—
		SAN MIGUEL GLOBAL PO VAR	8.75	600	610	95,854	—
		SEAZEN GROUP LTD 11.88%	11.88	500	493	77,442	2028/6/26
		SMC GLOBAL POWER VAR	8.125	300	299	47,062	—
		STAR ENERGY 6.75% REGS	6.75	120	123	19,314	2033/4/24
		STD CHARTERED 5.3% REGS	5.3	200	185	29,088	2043/1/9
		STD CHARTERED VAR REGS	7.75	500	514	80,846	—
		STD CHARTERED VAR REGS	4.75	800	753	118,378	—
		STD CHARTERED VAR REGS	4.3	500	482	75,791	—
		STD CHARTERED VAR REGS	7.625	600	634	99,583	—
		STUDIO CITY 6.125% REGS	6.125	247	247	38,789	2031/5/15
		STUDIO CITY 7% REGS	7.0	200	200	31,437	2027/2/15
		STUDIO CITY FIN 5% REGS	5.0	800	765	120,248	2029/1/15
		STUDIOCITY FIN 6.5% REGS	6.5	300	299	47,003	2028/1/15
		THAIOIL TRSRY C VAR REGS	6.1	200	197	31,023	—
VEDANTA 10.25% REGS	10.25	900	924	145,170	2028/6/3		
VEDANTA 10.875% REGS	10.875	1,100	1,171	183,966	2029/9/17		
WYNN MACAU 5.625% REGS	5.625	2,400	2,392	375,701	2028/8/26		
合	計	—	—	—	5,877,561	—	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注) 銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国・地域名または取引市場を記載しております。

(注) 償還年月日が—と表示されている銘柄は、永久債です。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当	期	末
			買	建	額
外国	債券先物取引	5TNOTE 2606		百万円	百万円
		10TNOTE 2606		67	—
		US ULTRA2606		312	—
				18	—

(注)単位未満は切捨てです。
(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注)一印は組入れなしを表します。

○投資信託財産の構成 (2026年5月11日現在)

項目	当	期	末
	評	価	率
公社債		千円	%
		5,877,561	90.9
コール・ローン等、その他		587,904	9.1
投資信託財産総額		6,465,465	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。
(注)当期末における外貨建純資産(6,081,724千円)の投資信託財産総額(6,465,465千円)に対する比率は94.1%です。
(注)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝157.01円、1ユーロ＝184.75円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月11日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,465,465,920
コール・ローン等	353,523,133
公社債(評価額)	5,877,561,278
未収入金	131,341,862
未収利息	81,329,116
前払費用	9,418,212
差入委託証拠金	12,292,319
(B) 負債	342,195,363
未払金	342,195,363
(C) 純資産総額(A－B)	6,123,270,557
元本	1,634,740,333
次期繰越損益金	4,488,530,224
(D) 受益権総口数	1,634,740,333口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,457円

<注記事項>

期首元本額	1,804,057,987円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	169,317,654円
元本の内訳	
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	1,538,537,770円
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	96,202,563円

○損益の状況 (2025年11月11日～2026年5月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	197,201,054
受取利息	197,155,893
その他収益金	45,161
(B) 有価証券売買損益	63,462,218
売買益	195,238,022
売買損	△ 131,775,804
(C) 先物取引等取引損益	△ 7,432,877
取引益	3,096,441
取引損	△ 10,529,318
(D) その他費用等	△ 919,989
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	252,310,406
(F) 前期繰越損益金	4,691,839,330
(G) 解約差損益金	△ 455,619,512
(H) 計(E+F+G)	4,488,530,224
次期繰越損益金(H)	4,488,530,224

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

・2026年4月1日付で、一般社団法人 投資信託協会と一般社団法人 日本投資顧問業協会は合併し、一般社団法人 投資信託協会は、一般社団法人 資産運用業協会に名称が変更されたため、信託約款に所要の変更を行っております。

〈参考情報〉

シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB

〈当ファンドの仕組みは次の通りです〉

シェアクラス	Cクラス（米ドル建て）
ファンドの形態	ルクセンブルク籍米ドル建て外国投資法人
運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
投資対象	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）
投資方針	主としてアジア（除く日本）企業が発行する転換社債に投資を行い、3年から5年の期間でベンチマークを上回る運用を行うことを目指します。
投資態度	①ファンドは、資産の少なくとも3分の2以上をアジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、積極的に運用を行います。 ②ファンドは、アジア（除く日本）企業の発行する、固定利付債券、変動利付債券、株式、株式関連証券への投資を行う場合があります。転換社債は通常、転換価格にて株式に転換できる債券です。運用目標は、債券投資の安定的な収益と相対的にボラティリティの低い特性を持ちながら、アジア（除く日本）の株式市場への投資収益を享受することです。
ベンチマーク	F T S E ・ アジ ア （除く日本） C B インデックス（米ドルヘッジ）
主な投資制限	①ファンドは資産の50%を超えて投資適格未満の格付けの証券に投資する可能性があります。 ②ファンドは資産の最大3分の1を転換社債以外の証券に、直接的、間接的に投資を行うことがあります。 ③ファンドはデリバティブを活用する場合があります。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	純資産総額×年率0.75%

以下は、シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCBの監査済報告書の一部を、SBI岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。SBI岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

連結費用明細表および純資産変動明細書

自 2024年1月1日 至 2024年12月31日

米ドル

期首純資産額	80,115,907
収益	
受取利息（源泉税控除）	1,050,861
預金利息	30,791
収益合計	1,081,652
費用	
運用報酬	631,272
事務管理報酬	100,642
年次税	31,086
預託費用	17,899
代行手数料	77,198
銀行およびその他の支払利息	7
営業費	27,248
費用合計	885,352
投資純損益	196,300
実現損益	
売却取引	928,604
為替予約取引	△ 1,481,932
外貨取引	△ 7,059
実現純損益	△ 560,387
未実現損益	
投資有価証券	3,649,069
為替予約取引	△ 447,348
外貨取引	△ 595
未実現純損益	3,201,126
運用による純資産の増加／減少額	2,837,039
追加金	7,648,720
解約金	△40,173,670
資本金の増減による純資産の増加／減少額	△32,524,950
期末純資産額	50,427,996

Schedule of Investments as at 31 December 2024

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing					Materials				
Convertible Bonds					China Hongqiao Group Ltd., Reg. S 5.25% 25/01/2026				
Communication Services					USD 1,000,000 1,960,877 3.89				
Kakao Corp., Reg. S 2.625% 29/04/2029					USD 800,000 812,000 1.61				
USD 500,000 488,250 0.97					Real Estate				
Consumer Discretionary					Vingroup JSC, Reg. S 10% 13/11/2028				
Alibaba Group Holding Ltd., 144A 0.5% 01/06/2031					USD 812,000 1.61				
Anlilan Capital 2 Ltd., Reg. S 0% 05/12/2029					Total Convertible Bonds				
Vinpearl JSC, Reg. S 9.5% 20/08/2029					20,021,335 39.70				
USD 600,000 606,000 1.20					Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing				
4,137,543 8.20					20,021,335 39.70				
Financials					Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
Goldman Sachs Finance Corp. International Ltd. 0% 15/03/2027					Convertible Bonds				
USD 1,200,000 1,450,794 2.88					Communication Services				
Health Care					Weibo Corp. 1.375% 01/12/2030				
Luye Pharma Group Ltd., Reg. S 6.25% 06/07/2028					USD 300,000 337,500 0.67				
Microport Scientific Corp., Reg. S 5.75% 19/12/2028					Consumer Discretionary				
USD 500,000 406,991 0.81					JD.com, Inc., 144A 0.25% 01/06/2029				
Industrials					USD 502,000 532,321 1.06				
OSG Corp. 0% 20/12/2030					Li Auto, Inc. 0.25% 01/05/2028				
JPY 40,000,000 272,886 0.54					USD 500,000 576,875 1.14				
Information Technology					Trip.com Group Ltd., 144A 0.75% 15/06/2029				
Gigabyte Technology Co. Ltd., Reg. S 0% 23/07/2029					USD 125,000 153,203 0.30				
USD 600,000 601,635 1.19					Trip.com Group Ltd., Reg. S 1.5% 01/07/2027				
Materials					USD 800,000 863,480 1.71				
SK Hynix, Inc., Reg. S 1.75% 11/04/2030					Wynn Macau Ltd., 144A 4.5% 07/03/2029				
USD 2,200,000 3,377,549 6.70					USD 2,089,000 2,092,109 4.15				
Real Estate					4,217,988 8.36				
Xiaomi Best Time International Ltd., Reg. S 0% 17/12/2027					Financials				
USD 2,300,000 2,577,070 5.11					Ping An Insurance Group Co. of China Ltd., Reg. S 0.875% 22/07/2029				
6,556,254 13.00					USD 3,000,000 3,625,334 7.19				
					Universe Trek Ltd., Reg. S 2.5% 08/07/2025				
					USD 1,000,000 1,086,202 2.15				
					4,711,536 9.34				
					Industrials				
					L&F Co. Ltd., Reg. S 2.5% 26/04/2030				
					USD 600,000 381,900 0.76				
					ZTO Express Cayman, Inc. 1.5% 01/09/2027				
					USD 500,000 495,000 0.98				
					876,900 1.74				
					Information Technology				
					Gigabyte Technology Co. Ltd., Reg. S 0% 27/07/2028				
					USD 1,000,000 981,075 1.95				

Schedule of Investments as at 31 December 2024

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments (continued)

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Hon Hai Precision Industry Co. Ltd., Reg. S 0% 05/08/2026	USD	1,900,000	2,123,165	4.21	Materials				
Lenovo Group Ltd., Reg. S 2.5% 26/08/2029	USD	2,298,000	2,991,872	5.93	Gold Pole Capital Co. Ltd., Reg. S 1% 25/06/2029	USD	3,900,000	3,857,009	7.65
Quanta Computer, Inc., Reg. S 0% 16/09/2029	USD	3,000,000	3,116,399	6.19	LG Chem Ltd., Reg. S 1.6% 18/07/2030	USD	1,100,000	1,020,525	2.02
Wiwynn Corp., Reg. S 0% 17/07/2029	USD	2,000,000	2,140,790	4.25	TCC Group Holdings, Reg. S 0% 24/10/2028	USD	300,000	316,823	0.63
Zhen Ding Technology Holding Ltd., Reg. S 0% 24/01/2029	USD	1,700,000	1,983,050	3.93				5,194,357	10.30
			13,336,351	26.46	Total Convertible Bonds			28,674,632	56.87
					Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market			28,674,632	56.87
					Total Investments			48,695,967	96.57
					Cash			1,649,586	3.27
					Other assets/(liabilities)			82,443	0.16
					Total Net Assets			50,427,996	100.00